



【作品解説】

私は、友達とはしゃいで遊ぶことが大好きなので、「遊」という古代文字にしました。

この「遊」という漢字の古代文字は、まん中に手を上げながら遊んでまさにはしゃいでいるような様子の子が表現されている文字で、「遊」らしい古代文字だなと思いました。現在の「遊ぶ」という漢字の形も「子」が入っていますが、古代文字の方が本当に子どもがはしゃいでいるような形でユニークだなと感じました。より遊んでいるように見えるようにおもいきりまげてみたり、いきおい良くかいてみたりと書き方を工夫しました。

そして、「遊」の古代文字は昔はなかなか外に出ていっぱい遊ぶということはできなかった中でも、家、屋根の下で遊びたいという思いではしゃいでいる子を表して書いたのではないかと私は考えます。